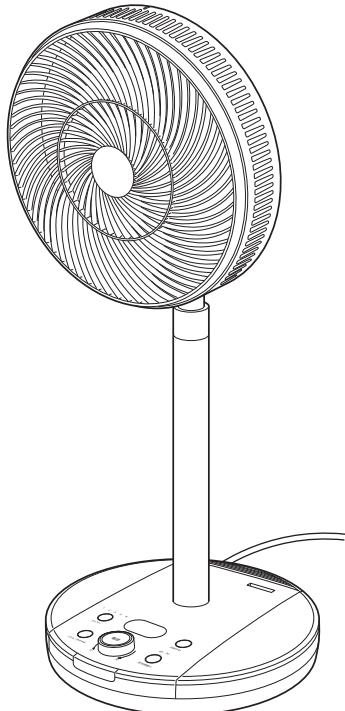


リビング扇風機 KLF-3581

取扱説明書（保証書付）

ご使用前に必ずお読みください。



目 次

安全上のご注意	1~4
知っておいていただきたいこと	5
各部のなまえ	6~7
リモコンについて	8
組み立てかた	9~10
運転のしかた	11~14
運転を開始する	11
風量を調整する	11
自動首振り機能を使う	12
オフタイマー機能を使う	12
リズムモード機能を使う	13
おやすみモード機能を使う	13
おまかせモード機能を使う	14
運転を停止する	14
手動調節のしかた	15
上下の風向きを調節する	15
高さを調節する	15
お手入れのしかた	16
保管のしかた	17
故障かな?と思われたときは	18
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	19
仕様	20
アフターサービスについて	21
お客様の個人情報のお取り扱いについて	21
保証・無料修理規定	22
保証書	23
お客様相談窓口	23

このたびは、コイズミ リビング扇風機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになられた後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

●特に1~5ページの「安全上のご注意」と「知っておいていただきたいこと」を必ずお読みください。

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

⚠ 注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告

- 故障・異常時には、直ちに使用を中止する。

そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
- ・運転中に異常な音や振動がする。
- ・電源プラグ・電源コード・本体などが異常に熱い。
- ・こげくさい臭いがする。

※このような症状のときはすぐに電源を切って電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。



- 改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。



- すき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。

感電や異常動作してけがをすることがあります。



- 電源コードを束ねて使用しない。

発熱による火災の原因となります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。

⚠ 警告

	<ul style="list-style-type: none">●子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しない。 けが・感電の原因となります。●ベースを取り付ける前に運転しない。 不安定なため転倒し、火災・感電・けがの原因となります。●羽根・ガードを取り付ける前に運転しない。 けがの原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●組み立てるときは、ベース・ガード・羽根をしっかりと取り付ける。 部品が外れ、けがの原因となります。●電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。 感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。●電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にはこりが付着している場合は拭き取る。 ショート・火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・重いものを載せる・はさみ込む・リビング扇風機の下を通すなどしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。●電源コードを本体に巻き付けない。 電源コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因となります。●AC100V以外では使用しない。(日本国内専用) 火災・感電の原因となります。 AC200V・船舶の電源・直流電源などAC100V以外では使用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none">●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電やけがをすることがあります。
	<ul style="list-style-type: none">●発熱器具の近くに置かない。 樹脂部分が溶けて引火する原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

	<ul style="list-style-type: none">●長時間身体に風を当てない。 健康を害する恐れがあります。 次のような方がお使いのときは特に注意してください。 ・乳幼児 ・自分で操作できない方 ・お年寄り
	<ul style="list-style-type: none">●カーテンなど、風に吸い込まれやすいものの近くで使用しない。 また、家具や障害物・テープなどで吸入口や吹出口をふさがない。 故障や事故の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。
	<ul style="list-style-type: none">●外出時、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 けがや絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●水につけたり、水やお茶等をかけたりしない。 万一こぼれた時は、漏電や感電、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。
	<ul style="list-style-type: none">●使用中、吹出口や吸入口のすき間に手や指を入れない。 けがの原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●次のような場所で使用しない。<ul style="list-style-type: none">・温室や浴室、屋外など高温・多湿・雨や水のかかる場所・ガスレンジなど炎の近く、引火性ガスのある所・油・ほこり・薬品などがつきやすい場所・直射日光の当たる場所・暖房器の温風が当たる場所感電やショート・発火の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●毛足の長い敷物の上や座ぶとんの上など、不安定な場所で使用しない。 故障や破損・けがの原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●強い衝撃や振動を与えない。 故障の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●上下の首振り調節可動範囲を超えて無理に動かさない。(左右の首振りは手動ではできません。) 故障の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">●本体を横にねかせて使用しない。 故障や事故・けがの原因となります。

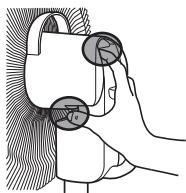
⚠ 注意



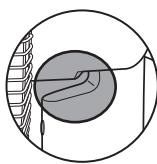
- 本体に乗ったり、寄りかかったり、腰かけたりしない。
けがや故障の原因となります。



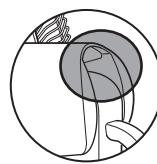
- 持ち運びの際は、落下させないよう注意する。
けがの原因となります。
- 畳や傷がつきやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんなどの上では、
持ち上げて移動する。
キャスターを使用して移動すると、床面やじゅうたんに傷がつく恐れがあります。
- キャスターを使用して移動する際は、キャスター以外の部分を引きずらないように
する。
故障や床を傷つける原因となります。
- キャスターに糸くずなどが巻き付かないようにする。
故障の原因となります。
- 本体の移動やお手入れは、必ず運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてから行う。
感電やけがをすることがあります。
- 角度調節や高さ調節をするときは、○部分で指をはさまないようにする。
けがの原因となります。



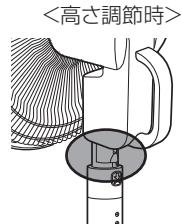
<角度調節時>



前部



後部



<高さ調節時>



- リモコン用電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない。
電池の破損・液漏れにより、火災・けがの原因となります。
- 指定以外のリモコン用電池を使用しない。
電池の破裂・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となります。



- リモコン用電池は幼児の手の届かないところに保管する。
万一飲み込んだ場合にはただちに医師とご相談ください。
- 長期間使用しないときはリモコン用電池を取り出しておく。
電池の液漏れで回路がショートし、火災・けが・汚損の原因となります。

知っておいていただきたいこと

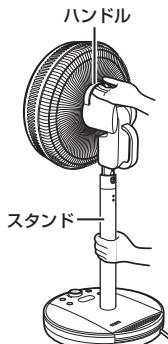
設置について

- カーテンなど風に吸い込まれやすいものから離して設置してください。
- 上方から落下物の恐れがないところに設置してください。
- 吹出口や吸込口をふさがないようにしてください。
- 水平で安定したじょうぶな床の上に設置してください。
- 高温・多湿・雨や水のかかる場所・直射日光の当たる場所・ほこりの多い場所・暖房器の温風が当たる場所に設置しないでください。
- 人がよく通るところや、就寝中に手が届くところに設置しないでください。
- 必ずベース・羽根・ガードを取り付けて、キャスターをロックしてからご使用ください。

移動について

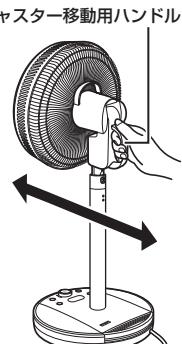
- 運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてから移動させてください。
- 畳や傷がつきやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんなどの上では、持ち上げて移動してください。キャスターを使用して移動すると、床面やじゅうたんに傷がつく恐れがあります。
- 持ち上げて移動させるときは、上下の首振り角度が変わることがあるので、必ず背面のハンドルとスタンドを持って持ち上げてください。（<図①>参照）
- キャスターを使用して移動させるときは、キャスターのロックが解除されていることを確認し、キャスター移動用ハンドルを持って移動させてください。（<図②>参照）
- キャスター以外の部分をひきずらないよう注意してください。
- キャスターに糸くすなどが巻き付かないよう注意してください。
- 強い衝撃を与えないように注意してください。
- 電源コードを引きずったり、引っ掛けたり、ふみつけたりしないよう注意してください。
- 本体が手や足に落さるとけがをしたり、床などに落とすと破損の原因となりますので注意してください。

<図①>



※ハンドルとスタンドを持つ

<図②>



※キャスターは矢印の方向に動かす

自動首振り機能について

- 自動首振り中に電源を切ると、本体の向きはセンター位置付近に戻ります。
- 手動で左右の首振りはできません。無理に動かさないでください。
- 自動首振り設定の際に、位置確認のため大きく首振りをして約15秒首振りが止まることがあります。異常ではありません。

メモリー機能について

本体やリモコンの「電源」ボタンで電源を切った場合、風量、首振り、リズムモード、おまかせモードの設定を電源を切る前の状態で記憶します。（電源プラグをコンセントから抜いたり停電したときは、記憶されている内容は消えます。）

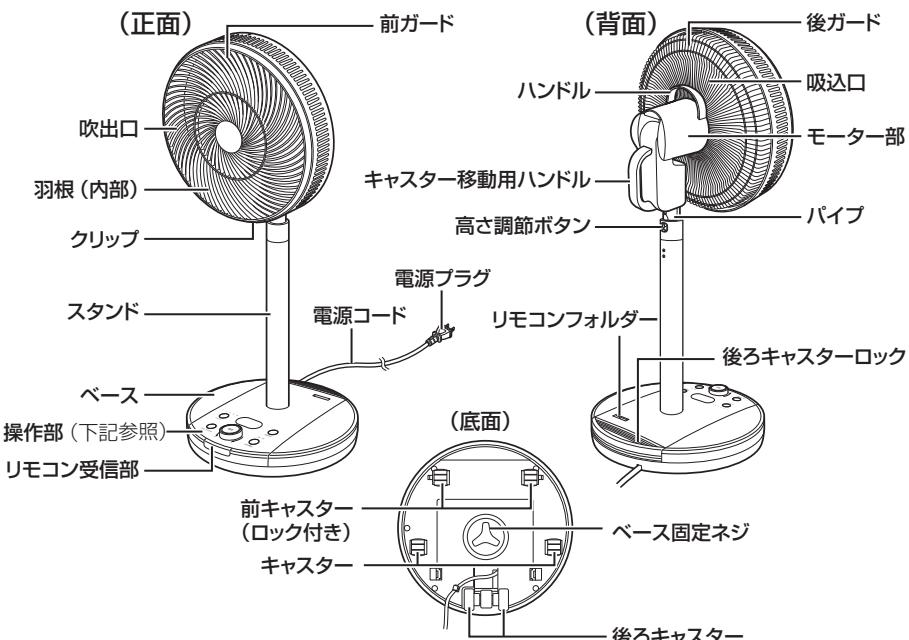
おまかせモード機能について

おまかせモード機能で感知する室温は目安です。

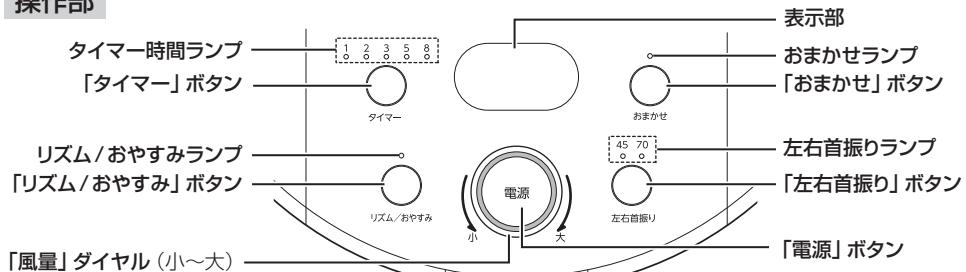
同じ室内でも場所によって差があり、お部屋の温度計と異なることがあります。

各部のなまえ

本体 ※組立完成時



操作部

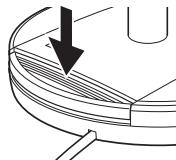


キャスターのロックと解除のしかた

後ろキャスター

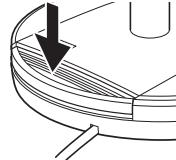
ロック

溝のある部分を押す



解除

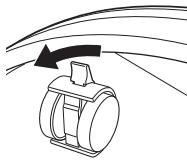
溝のない部分を押す



前キャスター(2箇所)

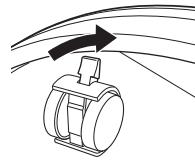
ロック

レバーを押し下げる



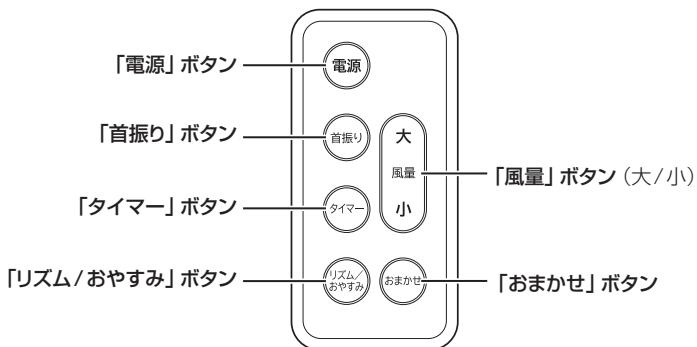
解除

レバーを押し上げる

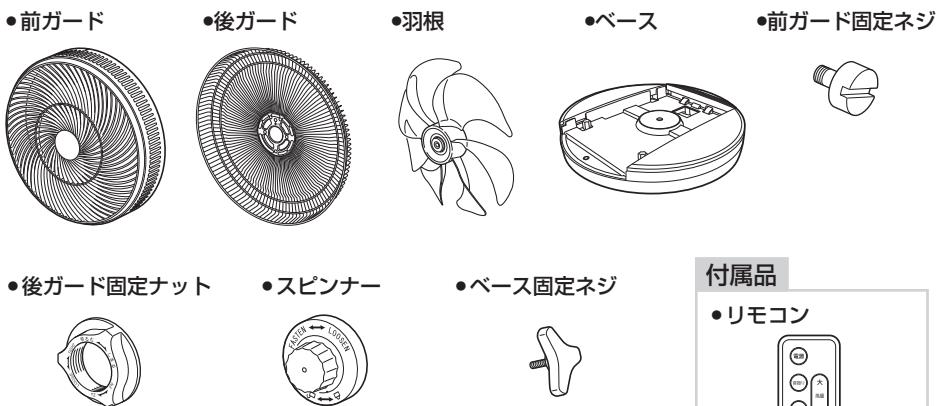


各部のなまえ

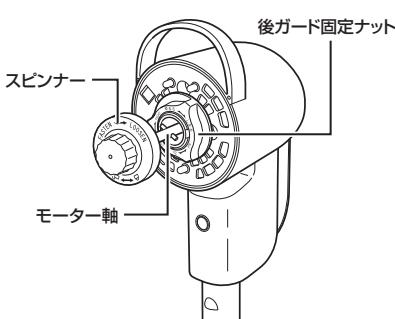
リモコン



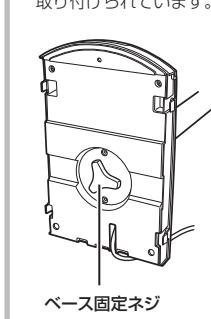
同梱品



※梱包時は、本体モーター軸に取り付けられています。



※梱包時は、本体底面に取り付けられています。



付属品

- リモコン
- ボタン電池 (CR2032) × 1個
- 取扱説明書 (本書：保証書付)

リモコンについて

※ご使用前に、付属のボタン電池 (CR2032) を入れてください。

電池の入れかた

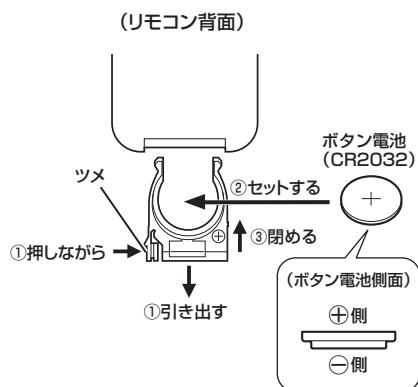
- ①リモコンの背面の電池カバーを引き出す。
※ツメを押しながら引き出してください。
- ②ボタン電池 (CR2032) を④側を上にして電池カバーにセットする。
- ③電池カバーを閉める。

リモコンの電池の交換目安

電池が消耗してくると、ボタンを押しても反応しない、反応が遅いなどの現象が生じます。このようなときは、新しい電池と交換してください。

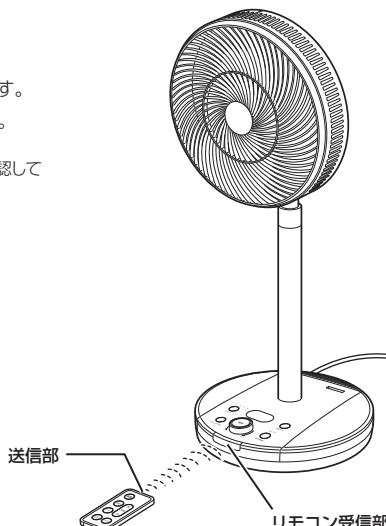
ご注意

- ボタン電池の破損・液もれ防止のために次のことをお守りください。
- 長期間使用しないときは、ボタン電池を取り出しておいてください。
 - プラスとマイナスは正しく入れてください。
 - 火や水の中への投入や、分解、加熱などはしないでください。



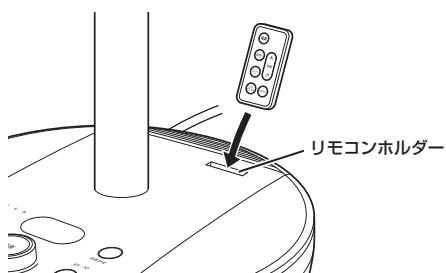
リモコンの使いかた

リモコンのボタンは本体の操作ボタンと同様に使用できます。
送信部を本体のリモコン受信部に向けて操作してください。
(使用可能範囲：本体から約3m・約30°)
※リモコンと本体のリモコン受信部の間に障害物がないことを確認してください。



リモコンの収納

本体のリモコンホルダーにリモコンを立てかけて収納してください。

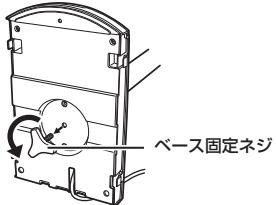


組み立てかた

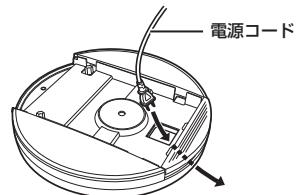
※前キャスターをロックして組み立ててください。

1 ベースを取り付けます。

①ベース固定ネジを本体底面から取り外します。



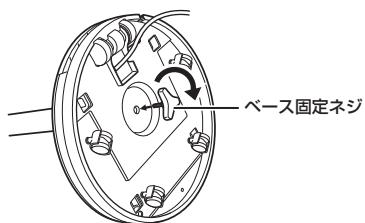
②電源コードをベースの穴に通します。



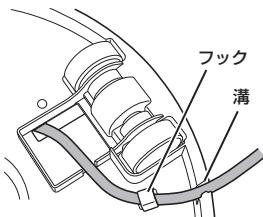
③本体のツメをベースの溝に合わせて本体をベースに段差ができないようにはめ込みます。



④ベース裏面にベース固定ネジを取り付けます。



⑤ベース裏面のフックと溝に電源コードを通します。

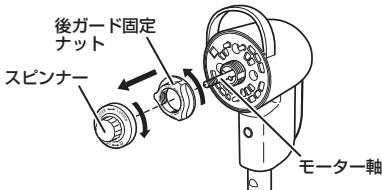


ご注意

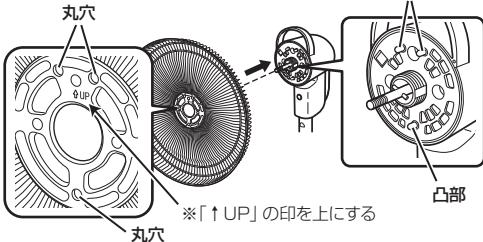
- 必ずベースを取り付けてご使用ください。
- ベース固定ネジはしっかりと締め付けて固定してください。
締め付けがゆるいと、不安定なため本体が転倒し、ショート・感電・けがの原因となります。
- 電源コードは必ずベースのフックと溝にしっかりとはめ込んでください。
本体が転倒したり、電源コードの破損や故障の原因となります。

2 後ガードを取り付けます。

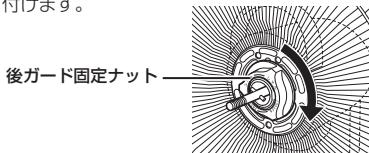
①モーター軸に取り付けられているスピナーナーと後ガード固定ナットを取り外します。



②後ガードの丸穴を、モーター部の凸部（3箇所）に合わせて差し込みます。



③後ガード固定ナットを時計回りに回して締め付けます。

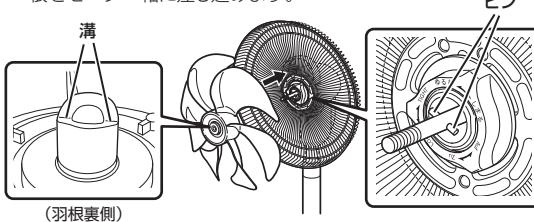


ご注意

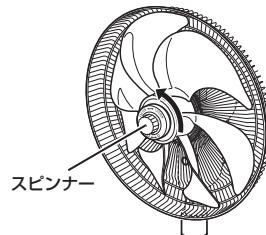
- モーター軸は鋭利ですので、組み立て時にけがをしないようご注意ください。
- 後ガード固定ナットはしっかりと締め付けて固定してください。
ガードが外れ、けがの原因となります。

3 羽根を取り付けます。

- ①モーター軸のピンと羽根の裏側の羽根軸の溝が合うように、羽根をモーター軸に差し込みます。

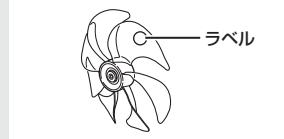


- ②スピナーナーを反時計回りに回して締め付けます。



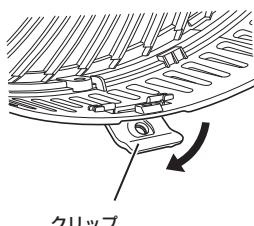
ご注意

- スピナーナーはしっかりと締め付けて固定してください。
羽根が外れ、けがの原因となります。
- 羽根のラベルは法で定められた表示ですので、はがさないでください。

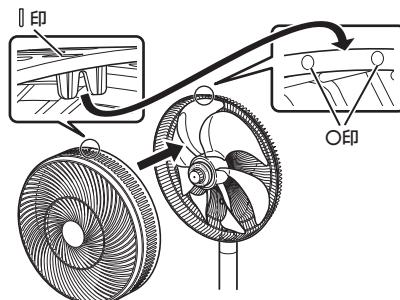


4 前ガードを取り付けます。

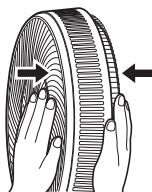
- ①前ガードのクリップを開きます。



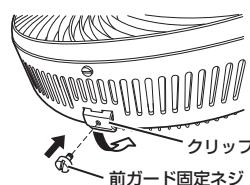
- ②前ガードの「印を、後ろガードの2つの○印の間に合わせるようにして、前ガードのフックを後ろガードに差し込みます。



- ③両手で前後のガードの全周を押さえてしっかりとはめ込みます。



- ④前ガードのクリップを閉じて、前ガード固定ネジをマイナスドライバーなどで取り付けます。



ご注意

- 前ガードは確実にはめ込み、前ガード固定ネジをしっかりと締め付けて固定してください。
前ガードが外れ、けがの原因となります。

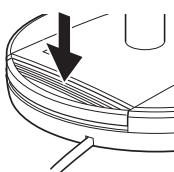
運転のしかた

運転前に

1 使用する場所に移動させ、キャスターを必ずロックします。

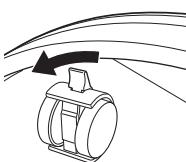
後ろキャスター

溝のある部分を押す

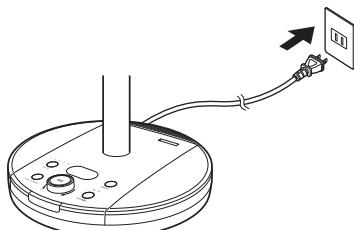


前キャスター（2箇所）

レバーを押し下げる

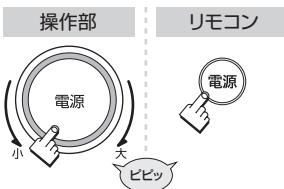


2 電源プラグをコンセントに差し込みます。



運転を開始する

「電源」ボタンを押す。



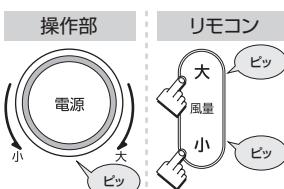
- 操作部の「電源」ボタンが青色に点灯し、表示部が点灯します。
- 初めて運転したときは、風量 [12] で運転します。

表示部

12

風量を調節する

操作部の「風量」ダイヤル、または、リモコンの「風量」ボタンでお好みの風量を選ぶ。



- 操作部の「風量」ダイヤルを回す、または、リモコンの「風量」ボタンを押すたびに、風量が切り換わります。

風量は [01] ~ [24] の24段階から選べます。

※本体やリモコンの「電源」ボタンで電源を切った場合、風量を記憶しています。(電源プラグをコンセントから抜いたり停電したときは、記憶されている内容は消えます。)

表示部

01

風量レベル [01]

24

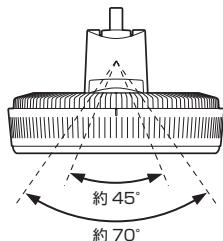
風量レベル [24]

自動首振り機能を使う

操作部の「左右首振り」ボタン、または、リモコンの「首振り」ボタンを押す。

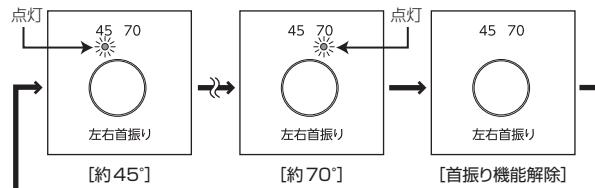


■自動首振りの可動範囲



- 操作部の「左右首振り」ボタン、または、リモコンの「首振り」ボタンを押すたびに、左右の首振りの可動範囲が切り換わります。
首振りの可動範囲は「約45°」「約70°」の2段階から選べます。
(設定に応じて、左右首振りランプが切り換わります。)

操作部



- 首振り中に電源を切ると、本体の向きはセンター位置付近に戻ります。

ご注意

- 手動で左右の首振りはできません。無理に動かさないでください。
- 自動首振り設定の際に、位置確認のため大きく首振りをして約15秒首振りが止まることがありますか、異常ではありません。

オフタイマー機能を使う

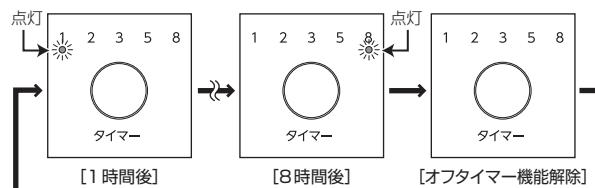
●設定した時間経過後に、自動的に運転を停止する機能です。

「タイマー」ボタンを押す。



- 「タイマー」ボタンを押すたびに、設定時間が切り換わります。
オフタイマーは [1時間後] [2時間後] [3時間後] [5時間後] [8時間後]
に設定できます。(設定に応じて、タイマー時間ランプが切り換わります。)
- タイマー時間ランプは、残りの運転時間を表します。
(例) タイマーを5時間後に設定してから2時間経過したときは、
タイマー時間ランプ「5」が消灯し、「3」が点灯します。
- 設定時間が経過すると、自動的に運転を停止します。
(操作部の「電源」ボタンと表示部とタイマー時間ランプが消灯します。)

操作部



※設定時間経過前に運転を停止すると、オフタイマーの設定は解除されます。

運転のしかた

リズムモード機能を使う

●風量を一定間隔で切り替えながら運転する機能です。

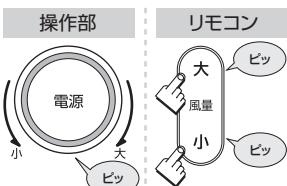
「リズム/おやすみ」ボタンを1回押す。



- リズム/おやすみランプが点灯します。

表示部 (例: リズム3)

P3



- 操作部の「風量」ダイヤルを回す、または、リモコンの「風量」ボタンを押すたびに、リズム設定が切り換わります。

リズム設定は以下の4段階から選べます。

リズム設定	表示部	動作
リズム1(微風)	P1	風量[1]から風量[6]を一定間隔で切り換え
リズム2(弱風)	P2	風量[7]から風量[12]を一定間隔で切り換え
リズム3(中風)	P3	風量[13]から風量[18]を一定間隔で切り換え
リズム4(強風)	P4	風量[19]から風量[24]を一定間隔で切り換え

おやすみモード機能を使う

●風量を段々と弱くなるよう切り替えながら運転する機能です。

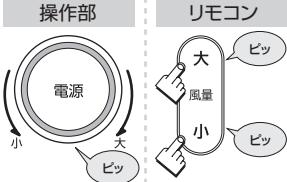
「リズム/おやすみ」ボタンを2回押す。



- リズム/おやすみランプが点灯します。

表示部 (例: おやすみ3)

S3



- 操作部の「風量」ダイヤルを回す、または、リモコンの「風量」ボタンを押すたびに、おやすみ設定が切り換わります。

おやすみ設定は以下の4段階から選べます。

おやすみ設定	表示部	動作
おやすみ1	S1	[リズム1]で連続運転
おやすみ2	S2	[リズム2]で30分→[リズム1]で連続運転
おやすみ3	S3	[リズム3]で30分→[リズム2]で30分→[リズム1]で連続運転
おやすみ4	S4	[リズム4]で30分→[リズム3]で30分→[リズム2]で30分→[リズム1]で連続運転

おまかせモード機能を使う

●温度センサーで室温を感知し、室温に応じて自動的に風量をコントロールする機能です。

「おまかせ」ボタンを押す。



※解除するときは、もう一度押す。

- おまかせランプが点灯します。
- 風量は以下のように設定されています。

室温	風量
~ 24°C	運転停止
25°C	
26°C	[06]
27°C	
28°C~	[12]

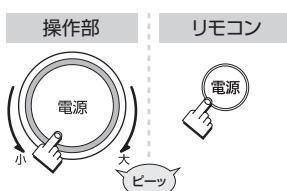
- 室温が24°C以下に下がって停止するときは、首振りはセンター位置付近に戻ります。

ご注意

- 室温は目安です。
同じ室内でも場所によって差があり、お部屋の温度計と異なることがあります。
- おまかせモード設定中は、リズムモード・おやすみモードは設定できません。
また、風量の変更もできません。
- 室温が24°C以下に下がって停止しても、運転停止ではありません。
使用しないときは、必ず「電源」ボタンを押して電源を切ってください。

運転を停止する

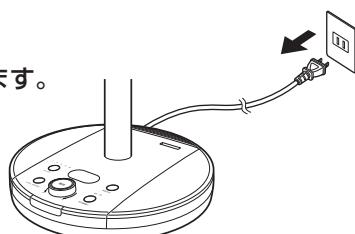
「電源」ボタンを押す。



- 操作部の「電源」ボタンと表示部と各ランプが消灯します。
- オフタイマーやおやすみモードを設定している場合は、設定が解除されます。

使用後は

運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜きます。



手動調節のしかた

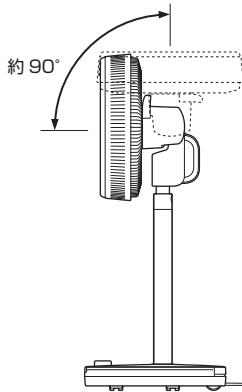
※操作部やリモコンで上下の風向きや高さは調節できません。

上下の風向きを調節する

本体を支え、前ガードの上部を押して、ゆっくりと上下に動かします。

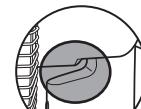
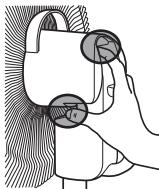
- 角度は90°の範囲で調節できます。

■上下の首振りの可動範囲



ご注意

- 可動範囲を超えて無理に動かさないでください。
- 部分で指を挟まないように注意してください。



前部

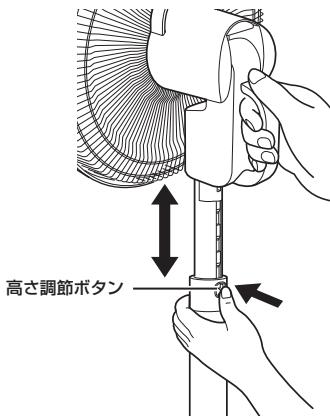


後部

高さを調節する

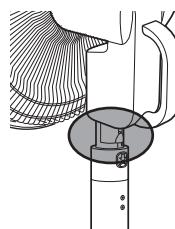
高さ調節ボタンの△印の下部を押しながら、キャスター移動用ハンドルを持ってスライドさせます。

- 高さは7段階調節できます。
- 高さを下げるときは、高さ調節ボタンを押さずにスライドできます。



ご注意

- 部分で指を挟まないように注意してください。

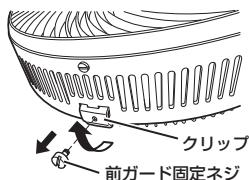


お手入れのしかた

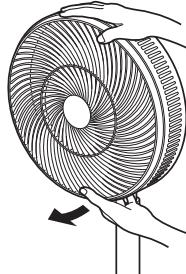
※運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜き、ガード・羽根を「組み立てかた(P. 9～P. 10)」と逆の順序で取り外してください。(前ガードは下記を参照して取り外してください。)

前ガードの外しかた

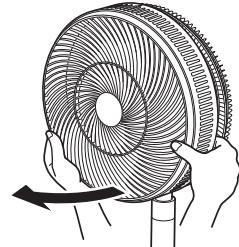
- ①前ガード固定ネジを外し、クリップを開く



- ②上部を支え、下部を引き外す



- ③両手で前ガードを持って外す



ご注意

- クリップを引っ張らないでください。
破損する恐れがあります。

本体・ガード・羽根

ガードや羽根にごみやほこりなどがたまると、風量の低下や故障の原因となりますので、定期的にお手入れしてください。

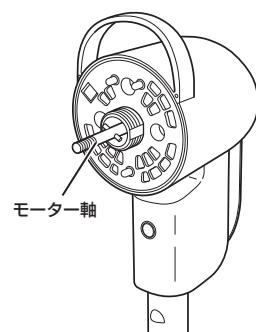
薄めた台所用洗剤(中性)にやわらかい布などを浸してしぼり、汚れを拭き取ります。その後、洗剤が残らないように、乾いた布でもう一度拭き取ってください。

ご注意

- 操作部、本体内部の電気部品には絶対に水をかけないでください。
感電や故障の原因となります。
- シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。
本体を傷めます。また変色、変形の原因となります。

モーター軸

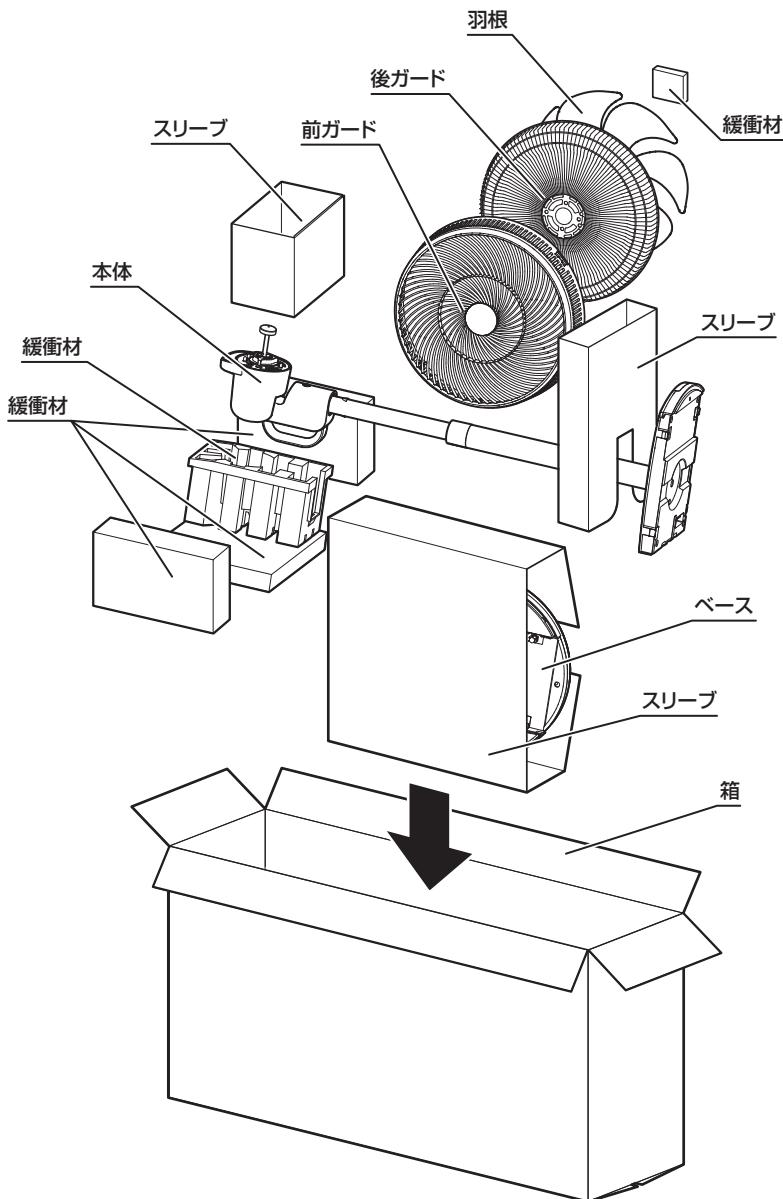
やわらかい乾いた布で汚れを拭き取り、サビ防止のため、うすくミシン油を塗ります。



保管のしかた

- お手入れしたあと、陰干しして乾燥させてください。
- ポリ袋などに包み、直射日光の当たらない湿気の少ないところに保管してください。

※元の梱包ケースに収納する場合は、各部品を「組み立てかた（P. 9～P. 10）」と逆の順序で取り外してください。（前ガードはP. 16を参照して取り外してください。）



故障かな?と思われたときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。それでも異常のある場合は、商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

このようなときは	点 検	処置のしかた
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	●おまかせモードを設定しませんでしたか?	おまかせモードを設定すると、室温が24℃以下に下がっている間、自動的に運転を停止します。
羽根は回るが異常な音がする	●羽根やガードがしっかりと取り付けられていますか?	正しく取り付けてください。(P. 10 参照)
	●ガードが変形して、羽根に当たっていませんか?	電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。
風の吹き出しが弱い	●ガードや羽根にごみやほこりがたまっていますか?	ガードや羽根のお手入れをしてください。(P. 16 参照)
	●吹出口の前に物を置いていませんか?	「設置について」(P. 5 参照)をお守りいただき、正しく設置してください。
	●吸込口がふさがっていませんか?	
電源プラグが異常に熱くなる	●コンセントの刃受け部がゆるくなっていますか?	コンセントをお調べください。
自動で運転停止した	●オフタイマーを設定しませんでしたか?	オフタイマーを設定すると、設定した時間経過後に自動的に運転を停止します。(P. 12 参照)
	●おまかせモードを設定しませんでしたか?	おまかせモードを設定すると、室温が24℃以下に下がっている間、自動的に運転を停止します。(P. 14 参照)
おまかせモードで温度計どおりに運転しない	●同じ室内でも場所によって差があり、お部屋の温度計と異なることがあります。	
リモコンで操作できない	●リモコンの電池が古くなっていますか?	新しい電池と交換してください。(P. 8 参照)
	●リモコンの電池の入れかたが間違っていますか?	リモコンの電池の + - を確かめてください。(P. 8 参照)
首振りしない	●自動首振り設定の際に、位置確認のため大きく首振りをして約15秒首振りが止まることがありますですが、異常ではありません。	
	●手動で左右の首振りはできません。無理に動かさないでください。	

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

扇風機

- 経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に4桁で表示してあります。

	<p>【設計上の標準使用期間】5年 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、 経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。</p>
---	---

(設計上の標準使用期間とは)

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上の支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。
- 無償保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

■標準的な使用条件

日本工業規格JISC9921-1による

大項目	中項目	小項目	備考
環境条件	電圧	単相100V又は 単相200V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	30°C	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	工事説明書・取扱説明書による
負荷条件		定格負荷(風速)	取扱説明書による
想定時間等	扇風機 (含む壁掛け扇、 天井旋回扇)	1日あたりの使用時間	8(h/日)
		1日使用回数	5(回/日)
		1年間の使用日数	110(日/年)
		スイッチ操作回数	550(回/年)
		首振運転の割合	100(%)

*環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

- 「経年劣化」とは
長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz共用
消 費 電 力	22W
外 形 尺 法	約380(幅)×395(奥行)×920～1140(高さ) mm
質 量	約6.4kg
電源コードの長さ	約3.0m
安 全 装 置	電流ヒューズ(3.15A)
付 属 品	リモコン、ボタン電池(CR2032)×1個、取扱説明書(本書:保証書付)

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- リビング扇風機の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検		★長年ご使用のリビング扇風機の点検を！		
	このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none">●電源を入れても、ときどき運転しない時がある。●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。●運転中に異常な音や振動がある。●電源プラグ・電源コード・本体が異常に熱い。●こげくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	→	ご使用中止

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。

尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

保証・無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご転居、ご贈答品等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - (二) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

リビング扇風機 保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

型 番	KLF-3581		
お買上げ年月日	年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分	期間（お買上げ日より）	
	本体	1 年	
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	
TEL			
販 売 店	店 名・住 所・電 話		

見 本

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル 0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル 0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角 1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター



ナビダイヤル 0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル 0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9：00～17：30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2018年4月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)